

平成 25 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市生涯学習／女性センター	所管課	市民協働推進課、男女共同参画・文化課
所在地	岐阜市橋本町一丁目10番地23		
指定管理者名	公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料 (年額)	213, 445, 000円(平成25年度)		
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進するとともに、男女共同参画社会の実現を図るため		
施設概要	鉄骨造高架下3階建て 延床面積 11, 555㎡(併設施設含む) 大研修室、中研修室、研修室50、研修室30、小研修室1～4、和室研修室1・2、音楽スタジオ大・小1・2、パソコンルーム、クラフト室、交流サロン、情報コーナー、生涯学習・ボランティア相談コーナー、市民活動ルーム、平和資料室、こどもの部屋、展示コーナー、駐車場		

●利用状況

		H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期	H23 下半期	H23 上半期
利用者数(単位:人)		99,915	111,111	94,411	115,199	96,370
各室稼働状況(%)	大研修室	80.2	90.0	80.8	89.5	80.8
	中研修室	88.1	94.1	89.8	95.3	88.7
	研修室50	87.6	93.5	84.8	93.6	83.1
	研修室30	95.5	97.6	93.8	97.7	92.7
	小研修室1	98.9	97.1	97.7	99.4	97.2
	小研修室2	97.2	97.1	96.1	97.7	96.1
	小研修室3	92.7	95.9	93.2	97.1	95.5
	小研修室4	98.9	92.4	95.5	97.1	93.8
	和室研修室1	41.2	52.9	49.7	69.0	57.1
	和室研修室2	92.7	94.7	92.7	95.3	93.2
	音楽スタジオ大	98.9	98.8	97.2	100.0	98.3
	音楽スタジオ小1	95.5	94.7	97.2	98.3	96.7
	音楽スタジオ小2	80.2	82.9	85.9	88.3	91.5
	パソコンルーム	94.9	90.6	93.8	91.2	98.3
	クラフト室	71.8	83.5	76.8	83.6	79.1

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①適切な運用が行われている。 ②適切な運用が行われている。 ③ホームページ、広報ぎふ、各種情報誌、ラジオなどを利用して、主催事業や活動内容の情報提供を推進している。 ④アンケートを実施するとともに、窓口等で利用者の意見を聞いて、可能な限り迅速に対応している。
自主事業・提案事業	1. 生涯学習推進業務及びボランティア等市民活動支援業務 ①現代的課題を中心にした学習機会の充実 ②地域づくり、まちづくりの推進役となる市民講師等人材の養成 ③生涯学習・ボランティア情報の提供及び相談の充実 ④生涯学習拠点施設としての機能の充実 2. 男女共同参画推進業務 ①学習研修機能の充実 ②情報の収集と発信 ③グループや団体とのネットワークづくり ④女性相談の充実 3. 市民芸術文化振興業務 ①芸術文化への参加・参画の促進 ②芸術文化を担う人材の育成、顕彰 ③芸術文化施設の充実 ④伝統的芸術文化の伝承や活用 ⑤新たな協働による芸術文化の振興	1. 生涯学習推進業務及びボランティア等市民活動支援業務 ①ハートフルレクチャーなど9講座開催、延べ787人受講。ITコラボレーター会と協働でパソコン講座を開催、延べ3,031人受講。 ②市民自主講座47講座現在開催中。市民講師ステップアップ講座開催、6人受講。「平成24年度生涯学習によるまちづくり人材養成講座」修了者による講座11講座開催、132人受講。ボランティア基礎講座など2講座開催、延べ232人受講。 ③市民活動ルームを運営(延べ5,829人利用)。生涯学習・ボランティア相談コーナーの運営(599件の相談、105件のボランティアコーディネート)。ハートフルスクエアG情報誌の発行(7月) ④生涯学習・社会教育関連職員のための研修講座開催、16人受講。 2. 男女共同参画推進業務 ①チャレンジ支援講演会など8事業開催、延べ1,182人受講。 ②女性センターだより(30号)の発行(6月)。 ③子育て指導者サポート事業など4事業開催、延べ769人受講。 ④電話・面接相談など2事業開催、延べ相談件数438件(電話相談:314件、面接相談:124件)。セミナー延べ186人受講。 3. 市民芸術文化振興業務 ①芸術祭、文芸祭の開催準備(文芸祭作品の募集・審査)。美術展覧会の開催(作品の募集・審査)。 ②自主事業の実施(市民芸術文化・スポーツ基金文化事業助成、上期申請4件中内定3件(1件辞退)、下期申請10件中内定10件)。 ③(一財)岐阜市公共ホール管理財団との連携による美術展覧会、芸術祭の開催準備。 ④岐阜子ども文化クラブの開催、延べ330人受講。文芸祭(小・中学生の部)の開催準備。 ⑤市芸術文化協会との連携によるまちかどコンサート(交流サロン)、広報誌の発行(7月)

施設管理	日常点検(保全)業務 ①施設管理 ②警備業務 ③清掃・受付 ④駐車場管理 ⑤ごみ収集 ⑥消防設備点検(自主点検) ⑦不審者、危険物(自主点検) 法定点検業務 ①消防設備点検(年2回) ②空気環境測定(年6回) ③-1)飲料水水質検査(残留塩素測定)(週1回) -2) " (15・10項目)(年2回) -3) " (12項目)(年1回) ④貯水槽清掃、消毒(年1回) ⑤排水設備清掃(汚水槽含む)(年1回) ⑥ネズミ・昆虫等防除(年2回) ⑦自家用電気工作物保安管理(年6回) ⑧昇降機保守点検(年1回) ⑨自動車用エレベーター保守点検(年1回) ⑩建築設備点検(年1回) ⑪建築物点検(3年に1回) 定期点検業務 ①昇降機保守点検(年12回) ②自動車用エレベーター保守点検(年12回) ③空調設備保守点検(年2回) ④自動扉保守点検(年4回) ⑤パソコン及び周辺機器保守点検(年3回) ⑥駅西駐車場サービス券機保守点検(年1回) ⑦駐車場料金精算設備保守点検(年3回)	日常点検(保全)業務 ①良好 ②良好 ③良好 ④良好 ⑤良好 ⑥特記事項なし ⑦特記事項なし 法定点検業務 ①7/30に実施 ②5/16、7/17、9/18に実施 ③毎週水曜日に実施 7/16に実施 9/25に実施 ④下半期に実施 ⑤下半期に実施 ⑥9/5～20に実施 ⑦5/22、7/9、9/24に実施 ⑧下半期に実施 ⑨下半期に実施 ⑩下半期に実施 ⑪下半期に実施 定期点検業務 ①4/30、5/28、6/25、7/30、8/27、9/24に実施 ②4/30、5/28、6/25、7/30、8/27、9/24に実施 ③6/25に実施 ④6/25、9/24に実施 ⑤4/30、5/28に実施 ⑥下半期に実施 ⑦7/30に実施
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①日常点検の中で施設及び備品の状況を適切に把握し、不具合箇所が発見された場合は迅速に対応している。 ②ハートフルスクエアーG内での対応など、指定管理者のノウハウが行かされた修繕・整備がなされている。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市個人情報保護条例、岐阜市個人情報保護条例施行規則及び(公財)岐阜市教育文化振興事業団個人情報保護規定により適切に実施されている。 ②危機管理マニュアルを整備するとともに、事故防止対策の実施、防犯対策の実施、防火対象物点検報告特例認定を取得するなどをしている。 ③関係法令を遵守し、運営されている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	4/11～17、5/15～21、6/3～9、7/15～21、8/3～9、9/15～21
利用者アンケートの実施結果	○利用した部屋は 大研修室 7.3%、中研修室 8.2%、研修室50 8.2%、研修室30 5.6%、小研修室1 11.6%、小研修室2 9.9%、 小研修室3 10.7%、小研修室4 15.9%、和室研修室1 1.7%、和室研修室2 9.9%、音楽スタジオ大 1.3%、 音楽スタジオ小1 4.3%、音楽スタジオ小2 1.7%、クラフト室 2.1%、パソコンルーム 1.7% ○スタッフの対応について 満足 66.1%、ほぼ満足 11.2%、ふつう 22.3%、やや不満 0.0%、不満 0.4% ○施設や設備の管理状況(整理整頓、壊れた個所の有無など) 満足 56.3%、ほぼ満足 19.9%、ふつう 20.8%、やや不満 3.0%、不満 0.0% ○全体的な満足度 満足 62.4%、ほぼ満足 21.4%、ふつう 15.7%、やや不満 0.4%、不満 0.0%
利用者からの要望・苦情と対応・改善	・案内板のネジがゆるんでいて、ガタつきます。 →早速、ネジを締めておきました。その他の案内板も早急に点検したいと思います。 ・壁の時計が、5分ほど進んでいます。 →すぐに直しておきました。 ・朝ドアを開けた時感じ良いですが、清掃が少しできていないみたいに思われます。 →大変申し訳ありませんでした。朝の清掃は、トイレや前日の夜使用した部屋を中心に行っています。午前・午後・夜間の利用区分ごとに、毎回掃除することは難しく、どうしても行き届かない場合がありますが、朝の段階では、まず部屋の確認をすることで、できる限りこういったことがないよう清掃員とともに気をつけていきたいと思ひます。 ・スタッフの人はユニホームを着ていただきたい。 →受付の職員以外はユニフォームを着ていないのが現状です。また、6月からクールビズを実施していますので、無地のポロシャツや綿のズボンを着用している職員もいます。ユニフォームがいいというご意見もありますが、名札の着用と、職員にふさわしい服装を今後も心がけていきたいと思ひますので、何卒ご理解ください。また、「お客様に笑顔とあいさつを」をモットーに、積極的にお客様へお声かけをすることで、気持ち良く利用していただけるよう努力してまいります。 ・借入する備品は前日に部屋の中に搬入していただく大変助かりますが如何でしょうか？ →申し訳ありません。事前に準備してあると利用しやすいとは思いますが、貸出備品については、お客様で搬入していただいて、利用後は返却していただきたいと思ひます。また、重たいものや使い方が分からないものなどありましたら、気軽に声をかけてください。一緒に準備したいと思ひます。 ・各設備の使用マニュアルが部屋にある程度備わっていると助かります。(中研修室) →中研修室の音響機器や映像機器の使用マニュアルは、音響機器の操作台に設置していますが、不十分な点がある場合はお知らせください。また、マニュアルを見ても分かりづらいこともあると思ひますので、そんな時は、内線電話でお気軽に職員をお呼びください。 ・部屋の広さに対して画面が小さく、後方の席からは見づらかった。(大研修室) →プロジェクターの画面が後方では見づらいということで、昨年度、後方にテレビモニターを設置しました。前方と同じ画像が映れますので、よろしければそちらをご利用ください。映し方が分からない場合は職員にお申し付けください。 ・研修室のカギ、パントリーのカギ、筆記用具等をお預かりしますが、持ち運び用にまとめて入れる袋などを用意いただけるとありがたいです。 →貸出備品が多い場合など、持ち運びが難しそうなときは、袋を使用されるかお聞きしていますが、行き届かなくて申し訳ありませんでした。受付には持ち運び用の袋も用意していますので、お気軽にお声かけください。 ・駐車場代が高い。 →駐車場の料金については、こういったご意見をいただいております、今後どうしていくのかを話し合っています。当駐車場は、ハートフルスクエアG利用者のための駐車場となっておりますが、利用者以外の駐車もあり、利用者以外の駐車が多くならないことも考慮しながら料金設定をしています。 ・部屋が大きすぎる。賃貸料が高い。研修室30くらいのがたくさんあるとよい。(研修室50) →部屋の使用料は部屋の大きさに応じて、条例で定められています。また、研修室30くらいのお部屋がたくさんあるとよいということですが、現状では変更することはできません。大変申し訳ありませんが何卒ご理解いただき引き続きご利用いただけたら幸いです。部屋の使用料が安いと思ひただけのよう、その他でのサービス向上を図っていききたいと思ひます。 ・前時間の利用者はテーブルの墨、汚れ等を清掃したのち退出するようもっと指導が必要。 →ご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。このような場合職員をお呼びください。すぐに対応したいと思ひます。また、利用される方にも、原状に戻していただくよう説明していきます。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	岐阜市生涯学習／女性センターの運営上の基本方針	・所管の各課と連携を図りながら、岐阜市の生涯学習推進及び男女共同参画推進の拠点施設として、岐阜市の施策に沿った運営を行っているか	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・市の情報公開制度に基づき公開されているか。 ・指定管理者の発行する広報誌、チラシやホームページで広報されているか	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	生涯学習推進業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、現代的課題に関する講座等の学習機会の提供、啓発イベントの実施、学習情報の収集・提供、学習相談等の業務を行っているか	S	S	S
		男女共同参画業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、男女共同参画に関する講座等の学習機会の提供、情報の収集・提供、女性相談の実施、男女共同参画を推進する市民活動団体・グループとの交流・連携などの事業を行っているか	S	S	S
		ボランティア等の市民活動の支援業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、ボランティア養成講座の実施、啓発イベントの実施、ボランティアや市民活動団体の交流、ボランティア相談業務等の事業を行っているか	S	S	S
		市民芸術文化振興業務を行っていく上での方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、岐阜市民文化祭の開催、文化助成事業、文化団体等の交流・支援等の事業を行っているか	S	S	S
		貸館業務を行っている上での方針と主な事業計画	・生涯学習、男女共同参画活動の場として提供されているか	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・業務内容を常に見直し、業務改善に取り組んでいるか	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者へのアンケート調査を実施しているか ・また、その結果、利用者の要望、クレームに対し適切に対応しているか	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備等の整備など)	・接遇等の職員研修が実施されているか ・定期的に設備の点検を行い、必要に応じて改善されているか	A	A	A
		区分評価				S
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理に関する経費の設定額の妥当性と経費縮減の具体策	・収支予算と実績とは大きく離していないか ・具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造	・各係の職員の配置を工夫し、開館時は常に業務に支障が出ないようにローテーションが組まれているか	A	A	A
		区分評価				A

安定性 安全性	事業計画書 に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・より良いサービス、活動を提供するために職員が勤務しやすい職場環境ができているか	A	A	A
		リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理マニュアル・緊急連絡網等を整備し、緊急事態に対応できる体制ができているか ・また、個人情報保護等法令順守は適切に行われているか	A	A	A
		施設管理業務を行っていく上での方針と具体策	・各種機械設備の保守点検等を行うとともに、防犯・防火体制を整え、日常の安全確保に努めているか。	A	A	A
		必要な人材の配置と職能及び人材育成の方針	・事業を実施するために必要な資格や知識・経験を有する職員を配置しているか。 ・また、業務に必要な研修を実施し資質の向上に努めているか	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	・常に市民参画部と情報交換しながら、市の施策にあった事業が展開しているか	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元での社会活動の参加及び地元への貢献に関すること	・定期的に施設周辺の清掃を実施しているか ・周辺自治会と連携して、地元のまちづくり活動に協力しているか	S	S	S
		地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	・業務の再委託先は、原則、市内に主たる事務所を有する業者から採用しているか	A	A	A
		その他指定管理者の提案によるもの	・長良川大学へ協力しているか ・ハートフルスクエアG内の他施設と協力して、駅周辺の賑わいの創出に努めているか	S	S	S
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価

今期の取組み に対する評価

生涯学習センター

- ・指定管理仕様書・事業計画書に基づき、安全かつ効率的な施設管理及び主催事業の開催について計画通りに実施することができた。
- ・上半期、対前年度で、施設利用人数の合計が5, 273人の増、ボランティア相談コーナーの相談件数が231人の増となった。
- ・使用料収入実績に関しては合計で244, 580円の減額となっているが、内訳は部屋代使用料は66, 200円の増額、駐車場料金が310, 780円の減額である。イベント時や講座の際に公共交通機関の利用や乗り合わせのお願いをし、対前年度で駐車台数が963台の減少となったものである。
- ・昨年度に引き続き、市民の平等利用を確保するため、毎月1日に抽選会を実施した。また予約システムの活用を窓口、HP等で積極的にPRしたところシステム利用者の増加に繋がった。
- ・電気使用量を管理するデマンドシステムの活用や利用者への周知、協力による電気使用量削減、事務の効率化による経費の縮減を図った。
- ・ボランティアコーディネーション力2級の取得や、ボランティアコーディネーター基礎研修会、岐阜県地域づくり型生涯学習総合推進会議、市町村職員対象生涯学習研修会等に参加するなど、生涯学習拠点施設の職員としてのスキルアップに努めた。
- ・施設利用者に対してアンケートを実施し、苦情や要望に対して、可能な限り迅速に対応した。
- ・主な内容として、車いすの方のために、音楽スタジオにおいて防音効果を落とすことなくスムーズに部屋の出入りができるようバリアフリーの充実を進めた。また、稼働の多くなった壁面展示スペースで、市民の方が安全に展示作業できるように軽量作業台を購入し貸し出しを行ったところ、高齢者や女性の方から感謝の声をいただいた。
- ・幅広い年齢層への生涯学習の推進を目指し、初めての試みとして中、高校生を対象とした講座「中高生のための数学の演奏会」を実施したところ大変好評であった。
- ・岐阜市の施策を受け、若年層へのボランティア啓発業務の一環として、中高生のためのボランティア基礎講座を実施したところ、30名の定員に対して、75名の申し込みがあった。講座だけでなく、病院やFC岐阜等、9つの団体で実際に体験活動を行い、受講者、受け入れ団体ともに有意義であったとの感想をいただくことができ、今後も継続していく。
- ・前年度からの課題であった、市民自主講座を前期・後期制から一期制にスムーズに移行することができた。開講場所についても、コミュニティセンター、青少年会館、公民館等、地域に根付いた施設で実施していただくことができた。一期制に移行したことで、講座終了後、市民自主講座講師と受講者が協働し、サークルとして活動できる機会を設けるよう努めた。
- ・岐阜市スポーツ推進計画に記載されている第2次岐阜市生涯学習基本計画との連携を具体化するため、講座「ウォーキング&スローランのすすめ」を実施し、市民の「健康」向上と「スマートウェルネスぎふ」を推進した。
- ・講座「南吉童話の散歩道」実施に合わせ、図書館や市民活動団体と連携し、展示やランチタイムコンサートを開催した。
- ・岐阜市芸術文化協会の事務局としてまちかどコンサート、リレートーク、広報誌の発行等を実施した。
- ・今年度も継続してアダプトプログラムとして施設周辺の清掃活動に参加している。

女性センター

- ・事業計画書に基づき、企画立案に最大の努力を注ぎ、主催講座を計画通り実施することができた。
- ・学習事業の『男女共同参画週間記念事業』（6月）では、講演会のみならず、上映会、市民活動団体との連携講座、関連展示などを行い、例年より講座数を増やしたり内容を充実させた。
- ・『チャレンジ支援セミナー』（6・7月）においても、連続5回講座に加えて、キャリアカウンセリング（2回）・受講者有志との男女共同参画情報紙「織」の企画編集・インターンシップ（職場体験）・はがきによる追跡アンケートの実施などを行い事業を拡大充実させた。
- ・相談事業では、相談件数が74件増加した。ポスターやチラシの見直し、啓発カードの作成、母子健康手帳への掲載など総合的な働きかけが功を奏したと思われる。

前回までの意見の 取組み状況	生涯学習センター ・美術展覧会の審査方法について、さらに透明性を高めるために各部会、実行委員会で協議した結果、前年度までの写真部門に加え、今年度は新たにグラフィックデザイン及び日本画の２部門において公開審査を実施した。 ・市民自主講座の開催にあたり、コミュニティセンターだけでなく、青少年会館、公民館等とも連携を図ることが出来た。 女性センター ・講演会やセミナーにおいて、男性も参加しやすいような関心のあるテーマや内容を考え、男女ともに男女共同参画の視点で生き方を見つめ直す機会が持てるよう努めた。
今後の取組み	生涯学習センター ・生涯学習拠点施設として、「生きがいある豊かな暮らしの実現（生涯学習の推進）」を目指し、職員全員が共通理解のもとで、施設運営及び事業実施に取り組む。 ・アンケート等を参考にして、市民の要望に応えられる施設運営に努める。 ・上半期に実施した中高生のためのボランティア基礎講座を単発事業で終わらせず、岐阜市及び他のボランティア機関とも協働し、若年層のボランティア活動の支援を継続して実施する。 ・下半期に来館者が１千万人に達成する見込みであり、ひとつの節目としてのイベント『来館１,０００万人達成記念事業』の実施とさらなる施設利用の啓発に努める。 ・講師・サークル登録情報を掲載した『まなバンク』の登録情報、コーディネート件数共に増加しているので、今後もより充実させていく。 女性センター ・第２次岐阜市男女共同参画基本計画（改定版）を十分に咀嚼し、良質で有意義な事業に繋げていきたい。下半期に開催する子育て支援イベント『ＨＡＰＰＹ ＤＡＹ』（１１月）では、岐阜市役所の関係各部はもとより、教育施設（ドリームシアター岐阜 岐阜市少年自然の家）や岐阜女子大学、中部学院大学、岐阜工業高等専門学校などと新しく連携する。 ・『女性センターフェスティバル』（１月）においては、市民活動団体による市民参画型学習会『ぎふ発信しゃべり場2014 10回記念』で企画の拡大を、『来館１,０００万人達成記念事業』においては、生涯学習センターとともに賑わい創出を図る。

●所管課の意見

- ・施設の利用状況等は、前年に比べ、利用者数、部屋の使用料収入が増えており、駐車場使用料に関しては、大きく減額しているが、約1,000台の台数減となっており、イベント時や講座における乗り合わせや公共交通機関の利用をお願いした結果と思われる。
- ・利用者の声を聴くため、アンケート調査を継続的に実施しており、利用者の意見を取り入れ、利用者の要望に柔軟に対応している。利用者からの要望等について、可能な限り迅速に対応しており、適正な運営がなされている。また、利用申込受付開始日に抽選会を実施しており、利用者の公平性を保つための努力として評価される。
- ・現代的課題を中心とした講座を主催するだけでなく、大学関係との連携による充実した内容の講座、タイムリーなテーマの講座等を開講している。また、ボランティア団体と協働し、パソコン講座を実施するなど市民一人一人が自立していけるように支援している。
- ・若年層へのボランティア啓発の一環として、「中高生のためのボランティア基礎講座」を実施した。非常に良い講座で、中学生を中心とした参加者の多くから、「また参加したい」というような前向きな意見をいただくことができ、高く評価できる。今後も継続していくようにつとめたい。
- ・前年度からの課題であった市民自主講座の一期制移行について、スムーズに実施し、評価できる。また、市民講師ステップアップ講座の開講など「学んだ成果を活動に生かし、その活動から生まれた課題を解決するために、再度学び直す」生涯学習と市民活動の循環を実現することができている。
- ・相談窓口の充実が図られ、生涯学習、ボランティアにかかわる相談に適切に対応し、市民のニーズに合わせたコーディネートにつながり、相談件数も200件以上も増加している。
- ・効果性の「男女共同参画業務を行っていく上での方針と主な事業計画」に関して、男女共同参画推進の拠点施設として、岐阜市の計画の基づき事業が展開され、各事業も社会情勢などを反映した事業を開催しており高い応募率がある。また、市民や団体との協働による事業も実施していることは高く評価できる。
- ・文化振興業務についても、事業計画に基づき、事業が着実に実施されており、市民及び団体との協働により事業が進められており、積極的な事業がなされている。また美術展覧会については、より公平性な審査会運営に努めたこと、市民芸術祭においても、身近な会場で多くの演劇が鑑賞できるような演劇フェスティバルを企画し、市民芸術祭の周知を図ったことは、高く評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・事故等はなく、施設の安全な管理がなされていると考えられる。
- ・施設の稼働率は高く市民のニーズも高いと考えられる。リピーターだけでなく新たな利用者も参入し利用しやすくなる工夫にも努められたい。